

VII 教育課程・卒業要件

1. 専攻について

教育学部教育学科には、「初等幼児教育専攻」と「英語教育専攻」があり、1年前期終了時に、将来の進路に合わせて選択します。選択後の専攻の変更はできません。

2. 教育課程の編成

本学では、「教養科目」と「専門科目」によって教育課程を編成しています。「教養科目」では、豊かな人間性や広い見識を有するために、社会科学や人文科学系に加えて、自然科学・情報系、コミュニケーション関係、芸術文化等の多様な科目を設置しています。「専門科目」では、教職課程・保育士養成課程にかかる科目やその学びを深める科目とともに、「子ども学」や「グローバル学」などの特色ある科目群、豊かな感性や表現への意欲、創造力を育成するための科目等を設置しています。

(1) 必修科目と選択科目

それぞれの科目は、必修科目又は選択科目に区別されます。

卒業要件における必修科目は卒業するために必ず修得しなければならない科目です。選択科目は自分の目標や興味・関心に応じて学ぶことのできる科目です。ただし卒業要件における選択科目であっても、免許・資格を取得するためには必ず修得しなければならない科目が多数あるので注意が必要です。

また、各免許・資格の取得にも必修科目又は選択科目がありますので、このガイドをよく読んで、取りこぼしの無いよう目的にあった無理のない履修計画を立てておくことが大切です。

(2) 教育課程表

授業科目、単位数、必修・選択の別、各科目が属する科目群、担当教員は、次の表「教育課程及び担当教員」のとおりです。

教育学部教育学科		単位数	卒業要件			開講期及び時間数												資格取得要件 【●必修○選択】					担当教員
科目区分	授業科目の名称		形態	初等幼児教育専攻 必修	英語教育専攻 必修	1年		2年		3年		4年		保育士	幼稚園	小学校	中学校	高等学校	特別支援				
						選択	選択	前期	後期	前期	後期	前期	後期							前期	後期		
						単位	時間	単位	時間	単位	時間	単位	時間							単位	時間		
教養科目	社会科学	日本国憲法	2	講	2	2	2	2											香川				
		心理学	2	講	2	2	2	2											田邊				
		知的財産法入門	2	講	2	2	2	2											長田				
	人文科学	哲学	2	講	2	2	2	2											岡村				
		文学	2	講	2	2	2	2		2	2								森野				
		郷土史	2	講	2	2	2	2											尾崎				
	自然科学・情報	情報処理	2	演	2	2	2	2						○	●	●	●	●	三池・山本(端)・成富				
		データ科学とプログラミング	2	講	2	2	2	2					2	2					三池・辻岡・長				
		暮らしのなかの科学	2	講	2	2	2	2			2	2							三池・開地・辻岡・山田				
	コミュニケーション	日本語コミュニケーション	2	演	2	2	2	2											上田				
		英語コミュニケーションⅠ	2	演	2	2	2	2						○	●	●	●	●	檜垣				
		英語コミュニケーションⅡ	2	演	2	2	2	2						○	●	●	●	●	中垣				
	芸術文化	音楽概論	2	講	2	2	2	2							○				河北				
		美術概論	2	講	2	2	2	2							○				武田				
		器楽アンサンブル	2	演	2	2	2	2					2	2					小野				
キャリア教育	大学教育基礎演習	2	演	2	2	2	4											佐藤他					
	地域理解	2	講	2	2	2	2											福屋他					
体育	体育<実技>	1	技	1	1	1	2								●	●	●	●	原井				
	体育<講義>	1	講	1	1	1	1								●	●	●	●	原井				
専門科目	教育原論	2	講	2	2	2	2												川野				
	教職概論	2	講	2	2	2	2		2	2									佐々木(司)				
	教育制度論	2	講	2	2	2	2					2	2						川野				
	教育心理学	2	講	2	2	2	2		2	2									大田・田邊				
	特別支援教育概論	1	講	1	1	1	1									●	●	●	●	門脇			
	教育課程論	2	講	2	2	2	2			2	2									松村			
	道徳教育の指導法	2	講	2	2	2	2		2	2								○		川野			
	総合的な学習の時間の指導法	1	講	1	1	1	1		1	1										藤上(集中講義)			
	特別活動の指導法	2	講	2	2	2	2							○						森			
	教育方法論	2	講	2	2	2	2		2	2										森			
	ICTを活用した教育の理論と方法	2	演	2	2	2	2		2	2						●	●	●	●	三池・辻岡・長			
	生徒・進路指導論	2	講	2	2	2	2						2	2						森			
	教育相談	2	講	2	2	2	2						2	2						森			
	国語(書写を含む)	2	講	2	2	2	2		2	2							●			上田			
	社会	2	講	2	2	2	2				2	2					○			川野			
	算数	2	講	2	2	2	2		2	2							○			中村			
	理科	2	講	2	2	2	2			2	2						○			開地			
	生活	2	講	2	2	2	2		2	2					○	○				岡崎			
	初等音楽	2	演	2	2	2	2		2	2						○				坂本・本廣・竹田			
	図画工作	2	演	2	2	2	2		2	2							○			武田			
	家庭	2	講	2	2	2	2				2	2					○			森永			
	初等体育	2	演	2	2	2	2		2	2						○				船場			
	初等英語	2	講	2	2	2	2									○				中垣			
	国語科教育法	2	講	2	2	2	2		2	2							●			岸本			
	社会科教育法	2	講	2	2	2	2					2	2					●		浦田			
	算数科教育法	2	講	2	2	2	2		2	2								●		中村			
	理科教育法	2	講	2	2	2	2				2	2						●		栗田			
	生活科教育法	2	講	2	2	2	2		2	2								●		岡崎			
	音楽科教育法	2	講	2	2	2	2		2	2								●		竹田			
	図画工作科教育法	2	講	2	2	2	2				2	2							●		小野(素)		
	家庭科教育法	2	講	2	2	2	2				2	2							●		西		
	体育科教育法	2	講	2	2	2	2		2	2									●		船場		
	英語科教育法(小・中)	2	講	2	2	2	2		2	2							●	●	○	中垣・パーキン・二五			
	英語学概論	2	講	2	2	2	2		2	2								●	●	西田(集中講義)			
	英語史	2	講	2	2	2	2				2	2							○	○	松浦(集中講義)		
	英文法演習	2	演	2	2	2	2		2	2										○	○	福屋	
	英語音声学	2	講	2	2	2	2		2	2										○	○	尊田	
	第二言語習得論	2	講	2	2	2	2		2	2										○	○	檜垣・二五	
	英語文学概論	2	講	2	2	2	2		2	2											●	●	藤本
	Creative English I	2	演	2	2	2	2		2	2						○					●	●	パーキン
	Creative English II	2	演	2	2	2	2		2	2							○				○	○	パーキン
	Applied English I	2	演	2	2	2	2			2	2										○	○	パーキン
	Applied English II	2	演	2	2	2	2				2	2									○	○	パーキン
	Basic English Expression	2	演	2	2	2	2		2	2											○	○	二五
	Intermediate English Expression	2	演	2	2	2	2			2	2										○	○	二五
Upper-Intermediate English Expression	2	演	2	2	2	2				2	2									○	○	パーキン	
Advanced English Expression	2	演	2	2	2	2					2	2								○	○	パーキン	
異文化理解	2	講	2	2	2	2			2	2									○	●	●	福屋	
英語科教育法Ⅰ	2	講	2	2	2	2			2	2										●	●	二五	
英語科教育法Ⅱ	2	講	2	2	2	2				2	2									●	●	中垣	
英語科教育法Ⅲ	2	講	2	2	2	2					2	2								●	○	中垣	
保育内容の理解と方法・健康Ⅰ	1	演	1	1	1	2														●	●	船場	
保育内容の理解と方法・健康Ⅱ	1	演	1	1	1	2														○	○	船場	
保育内容の理解と方法・人間関係	1	演	1	1	1	2			1	2										●	●	富田	
保育内容の理解と方法・環境	1	演	1	1	1	2			1	2										●	●	富田	

教育学部教育学科		単位数	形態	卒業要件		開講期及び時間数												資格取得要件 【●必修○選択】					担当教員
科目区分	授業科目の名称			初等幼児教育専攻	英語教育専攻	1年		2年		3年		4年		保育士	幼稚園	小学校	中学校	高等学校	特別支援				
						必修	選択	必修	選択	前期	後期	前期	後期							前期	後期	前期	
グローバル学	地域課題解決演習 (PBL) I	1	演	1	1															高下			
	地域課題解決演習 (PBL) II	1	演	1	1															高下			
	Global English	2	講	2	2					2	2									尊田			
	国際論	2	演	2	2					2	2									福屋			
教育実習	教育実習指導 (幼・小)	1	演	1	1					1	1	1						●	○	坂本・松村・川野・上田・森・門脇・山本			
	教育実習 (幼・小) I	2	実	2						2	*							●	○	坂本・松村・川野・上田・森・門脇・山本			
	教育実習 (幼・小) II	2	実	2							2	*						●	○	坂本・松村・川野・上田・森・門脇・山本			
	教育実習指導 (小・中)	1	演	1	1					1	1	1							○	○	川野・上田・森・門脇・中垣・二五・檜垣		
	教育実習 (小・中) I	2	実	2	2					2	*								○	○	川野・上田・森・門脇・中垣・二五・檜垣		
	教育実習 (小・中) II	2	実	2	2						2	*							○	○	川野・上田・森・門脇・中垣・二五・檜垣		
	教育実習指導 (中・高)	1	演		1						1		1	1						○	●	中垣・二五・檜垣	
	教育実習 (中・高) I	2	実		2						2	*								○	○	中垣・二五・檜垣	
	教育実習 (中・高) II	2	実		2								2	*						○	○	中垣・二五・檜垣	
	特別支援教育実習指導	1	演	1											1	1	1				●	田村・松田・門脇	
特別支援教育実習	2	実	2											*	2	*				●	田村・松田・門脇		
保育実習	保育実習指導 I	2	演	2				2	2	2								●			大田・佐藤		
	保育実習 I	4	実	4				*	4	*								●					
	保育実習指導 II	1	演	1							1	1	1					○					
	保育実習 II	2	実	2							2	*						○					
	保育実習指導 III	1	演	1							1	1	1					○					
	保育実習 III	2	実	2							2	*						○					
実践演習	教職実践演習	2	演	2	2										2	2		○	●	●	●	川野・中垣・上田・二五・森・門脇他	
	保育・教職実践演習 (幼稚園)	2	演	2											2	2		●	○			松村・佐藤・大田・山本	
ゼミナール	卒業研究	4	演	4	4									2	4	2					武田他		

- 注1. 形態欄の「講」は講義、「演」は演習、「技」は実技、「実」は実習を表す。
- 注2. 実習系科目の*は実習時期を表す。単位は*の期を含め後の期に示す。
- 注3. 資格を取得するための科目として、●は必修、○は選択必修を表す。
- 注4. 資格の欄の「保育士」は「保育士資格」、「幼稚園」は「幼稚園教諭一種免許状」、「小学校」は「小学校教諭一種免許状」、「中学校」は「中学校教諭一種免許状(英語)」、「高等学校」は「高等学校教諭一種免許状(英語)」、「特別支援」は「特別支援学校教諭一種免許状」を表す。
- 注5. 諸事情により担当教員が変更になることがある。また、受講者が一定数に達しない授業科目は、不開講になることがある。

3. 履修方法

選択した専攻で開設されている科目の履修を原則とします。ただし、1年間の履修科目の登録の上限（原則 54 単位）を越えない範囲であれば、専攻以外に設定されている科目を履修することで他の専攻の免許取得も可能です。この場合、通算 50 単位までは、卒業単位として認めます。

4. 進級要件

(1) 2年次から3年次への進級には、以下の全ての要件を満たす必要があります。

ア 原則として入学してからの取得単位数が 62 単位以上であること。

イ 原則として入学してからの通算 GPA が 1.30 以上であること。

5. 卒業要件

卒業資格を得るには、所定の修業年限（4年）を終え、必修科目及び次の表に示す各科目群についてそれぞれ最低修得単位数を修得する必要があります。

卒業に必要な最低修得単位数

科目群		最低修得単位数
教養科目	社会科学	「情報処理」、「大学教育基礎演習」を含む 20 単位
	人文科学	
	自然科学・情報	
	コミュニケーション	
	芸術文化	
	キャリア教育	
	体育	
専門科目	学科目	「教育原論」、「教育制度論」、「特別支援教育概論」、「教育課程論」、「ICTを活用した教育の理論と方法」、「教育相談」、「ピアノ奏法 I（初等幼児教育専攻のみ※）」を含む 65 単位
	子ども学	以下①及び②を含む 7 単位 ①「子ども表現実践演習」 ②「子ども実地研究 I」、「子ども実地研究 II」の 2 科目又は「地域課題解決演習（PBL）I」、「地域課題解決演習（PBL）II」の 2 科目
	グローバル学	
	教育実習	
	保育実習	
	実践演習	
	ゼミナール	「卒業研究」 4 単位
	修得単位数の合計	124 単位以上

※ 「ピアノ奏法 I」は、初等幼児教育専攻のみの卒業必修単位であり、英語教育専攻の卒業必修単位としない。

6. 学位

卒業を認定した者には、本学の学位規程に基づき学士（教育学）の学位が授与されます。